

「広島県建設分野の革新技术活用制度」登録技術の活用事例

技術名称：LSクリートスタックウォール

登録事業者：大和クレス株式会社

様式2

① 設計・施工等の概要

項目	概要
年度	令和4年度
発注機関	広島県西部建設事務所安芸太田支所
事業名	主要地方道千代田八千代線道路災害復旧工事
対象地	広島県山県郡北広島町
工期	令和4年4月～令和4年9月
数量	A=53m ²

③ 活用効果（本事例における定量的・定性的な効果）

定量的な効果

- 従来技術と比較して、工程や人手（人工）は同程度であった。
- 従来技術のコンクリート製品と比較し、中性化の浸透深さが約1/4に抑えられ、本事例におけるLCCの縮減率は約38%となった。

定性的な効果

—

② 活用に至った現場条件や経緯

大型車両の通行が多い道路であるため、耐久性の高いスタックウォールを採用することとした。

④ 活用状況写真



施工完了後



施工完了後



施工完了後